

日本史 B

共通テスト初年度について

傾向

- 大問数は6題、小問数は32問であり、大問数はセンター試験と同数でしたが、小問数・マーク数は4問減少しました。また、2018年度試行調査とは、大問数・小問数ともに同数で、マーク数は36から32に減少しました。
- 試行調査で見られたような、史料・絵図・グラフなどの多様な資料を用いた問題や、知識を活用して判断する問題、論理的な思考を求める問題が出題されました。しかし、試行調査よりもセンター試験形式の知識確認に留まる問題が増えたことから、2018年度試行調査に比べてやや易化しました。
- 出題形式はセンター試験に比べて多様になりましたが、全体としては、これまで同様、教科書レベルの知識をきちんと押さえていることが求められました。

出題内容

大問	出題内容	難易度		
		やや易	標準	やや難
1	貨幣の歴史		●	
2	日本における文字使用の歴史		●	
3	中世の都市と地方との関係		●	
4	近世社会の儀式・儀礼		●	
5	景山英子と女性解放運動		●	
6	農地改革		●	

パワーマックスについて

編集方針

- 2021年度共通テスト本試験や試行調査を踏まえた形式・難易度のZ会オリジナル模試を5回分収録しています。
- 共通テスト本試験に即して、知識を確認する問題から知識の活用や**史・資料の読み取り**を求める問題、**論理的思考**を要する問題まで、様々な観点から知識・理解をはかる問題を各回に盛り込んでいます。

書籍の特長

- 出題形式の変化に対応できるよう、**試行調査や初年度の出題形式だけにとらわれず**様々な形式の問題を出題しています。
- 文献史料・統計資料・地図・図版など**多様な資料の読み取り**を必要とする問題を多数出題しています。また、受験生にとって**初見となる資料**を用いた問題を収録しており、資料から得られる情報と歴史知識を結びつけて考察する力を養うことができます。

パワーマックス 日本史B 出題一覧

	大問	出題内容	解答 目安 時間	難易度		
				やや 易	標準	やや 難
第1回	1	出版と交通の歴史	10分	●		
	2	古代の土地制度	9分	●		
	3	中世の東アジア交渉史	10分	●		
	4	江戸幕府と天皇	9分	●		
	5	近代の政治・社会	10分	●		
	6	近・現代の社会・経済・外交	12分	●		
第2回	1	日本の世界文化遺産	8分		●	
	2	原始・古代の社会・政治	12分		●	
	3	中世の政治・外交	11分		●	
	4	近世の社会・経済	10分		●	
	5	明治期の外交	5分	●		
	6	大正～昭和期の政治・社会	14分			●
第3回	1	古代～近世の政治権力／近世～近・現代の鉱業	12分		●	
	2	古代の社会・外交・政治	13分			●
	3	中世～近世初期の政治・文化	6分		●	
	4	近世の政治・社会	12分		●	
	5	近代の金融制度	5分	●		
	6	近・現代の情報と社会	12分		●	
第4回	1	古代～中世の税／近世～近・現代の天皇権力	9分		●	
	2	古代の政治・外交・文化	8分	●		
	3	中世の政治・経済・社会・文化	10分		●	
	4	近世の政治・外交・文化	10分		●	
	5	明治期の外交	10分		●	
	6	近・現代の政党政治	13分			●
第5回	1	日本史における中央と地方の関係	13分		●	
	2	古代の政治・外交	7分			●
	3	中世の政治・文化	9分		●	
	4	近世の政治・文化	10分		●	
	5	近代の農民運動	5分	●		
	6	近・現代の政治・社会・経済	16分		●	